

公募システム入力項目

事業内容: No.	20190717-0034
団体情報: 団体名	一般財団法人九電みらい財団
団体情報: 設立年月日	2016/5/12
団体情報: 団体の種類	一般財団法人（非営利型）
団体情報: 法人格取得年月日	2016/5/12
団体情報: 代表者 役職	代表理事
団体情報: 代表者 氏名	田中 徹
団体情報: 〒	810-8720
団体情報: 住所	福岡県福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号
団体情報: TEL	092-982-4627
団体情報: Email	contact@kyuden-mirai.or.jp
団体情報: ウェブサイト	http://www.kyuden-mirai.or.jp/
団体情報: 過去3年以内に非営利組織評価センター（JCNE）による評価を受けていますか	④受けていない
団体情報: 上記で①、②を選択した場合、コチラに対象URLを入力してください	
団体情報: 理事（人数）	5
団体情報: 評議員・社員（人数）	3
団体情報: 監事（人数）	1
団体情報: 監事のうち公認会計士または税理士（人数）	1
団体情報: 事務局職員 常勤有給（人数）	6
団体情報: 事務局職員 常勤無給（人数）	0
団体情報: 事務局職員 非常勤有給（人数）	0
団体情報: 事務局職員 非常勤無給（人数）	0
団体情報: 正会員 個人会員（人数）	0
団体情報: 正会員 団体会員（人数）	0
団体情報: その他 個人会員（人数）	0
団体情報: その他 団体会員（人数）	30
団体情報: ボランティア（前年度人数）	585
団体情報: 寄付（前年度件数）	0
団体情報: 組織概要（400字以内）	<p>九電みらい財団は、九州電力株式会社の企業理念である「ずっと先まで、明るくしたい。」という「九電グループの思い」を実現し、これまで以上に地域に貢献していく姿勢を明示するため、九州電力によって2016年5月に設立されました。豊かな自然環境と、子どもたちの健やかな未来を育むことを目的に、環境活動と次世代育成支援活動に取り組んでいます。環境活動では、子どもたちの自然を大切にすることを育む体験型の環境教育を行うとともに、ラムサール条約に登録された大分県くじゅう坊ガツル湿原一帯において、希少な生き物や美しい景観を守るための環境保全活動を実施しています。次世代育成支援活動では、子どもたちを取り巻く現状や課題を踏まえ、九州各地で子どもたちや子育て世帯を対象とした支援活動を行う団体に、活動費の助成を行っています。</p>

公募システム入力項目

<p>団体情報: 助成事業の実績 (800字以内)</p>	<p>少子高齢化の進展や共働き世帯の増加など、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、九州の未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援するため、NPOなどの諸団体が取り組む次世代育成支援活動への助成を実施しています。 1. 募集する活動・九州地域において、非営利団体が、子どもたちの健全育成や子育て世帯の支援に向けて取り組む以下のような活動 ①子どもたちへの支援活動：体験を通じて、子どもの社会性や協調性、規範意識などを育むこと、及び九州地域を大切に子どもを育成を目的とした活動 ②子育て世帯への支援活動：共働き世帯や非正規雇用の増加、地域のつながりの希薄化など、子育て世帯を取り巻く厳しい状況を緩和することを目的とした活動 2. 助成件数・毎年20件程度 3. 1件名あたりの上限金額・100万円 4. 助成実績・2016年度～2019年度で延べ421件の応募のなかから、延べ85件の活動に助成を実施 5. 当財団の助成事業の特色 ①事務局が活動を取材します！助成団体の活動を広報面でも支援するため、事務局が活動を取材し、各団体の活動の様子等を九電みらい財団のFacebookやホームページで紹介 ②助成先団体を応援するキャンペーンを開催します！・共感できる活動へのWeb投票や、応援コメントを一般市民から受け付ける「みらい応援キャンペーン」を開催・前回の「みらい応援キャンペーン」は、1,628名がメール登録し、多くの投票や応援コメントが寄せられました。・投票結果や選考委員の意見を踏まえ、3団体を選考し、奨励金を贈呈 ③九州電力の事業所との関係構築を応援します！・助成決定後は、活動エリアの九州電力支社にて助成金贈呈式を実施（九州電力からも出席）・助成をきっかけに、九州電力の事業所とイベント等で協働し、単なる助成にとどまらず、継続的な関係構築につながっています。</p>
<p>団体情報: 前年度の助成件数 (件)</p>	<p>22</p>
<p>団体情報: 前年度の助成総額 (円)</p>	<p>13771630</p>
<p>団体情報: 決済責任者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 決済責任者 役職</p>	
<p>団体情報: 決済責任者 氏名</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 役職</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 氏名</p>	
<p>団体情報: 通帳管理者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 通帳管理者 役職</p>	
<p>団体情報: 通帳管理者 氏名</p>	
<p>団体情報: 年間決算の監査を行っていますか？</p>	<p>②外部監査で実施</p>
<p>団体情報: 上記で③その他で実施を選んだ場合はコチラに記述してください</p>	
<p>団体情報: 必要な会計帳簿が備え付けられている</p>	<p>はい</p>
<p>団体情報: 業務別に区分経理ができる体制である</p>	<p>はい</p>

公募システム入力項目

団体情報: 関連する情報 (複数選択可)	寄付やボランティア等の市民参加がある; 当事者、住民の参加がある; 民間企業との連携がある; 助成先に非資金的支援を行っている; 専任のプログラム・オフィサーを置いている (または育成している); 助成活動の案件の発掘・形成・発展のための情報収集や調査研究を行っている
団体情報: 3年前 年度 (西暦)	2016
団体情報: 3年前 年度期間 (開始)	2016/5/12
団体情報: 3年前 年度期間 (終了)	2017/3/31
団体情報: 3年前 総額 (円)	48000399
団体情報: 3年前 会費 (円)	0
団体情報: 3年前 自主事業 (円)	0
団体情報: 3年前 寄付金 (円)	48000000
団体情報: 3年前 受託事業 (円)	0
団体情報: 3年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 3年前 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 3年前 その他 (円)	399
団体情報: 2年前 年度 (西暦)	2017
団体情報: 2年前 年度期間 (開始)	2017/4/1
団体情報: 2年前 年度期間 (終了)	2018/3/31
団体情報: 2年前 総額 (円)	51800420
団体情報: 2年前 会費 (円)	6800000
団体情報: 2年前 自主事業 (円)	0
団体情報: 2年前 寄付金 (円)	45000000
団体情報: 2年前 受託事業 (円)	0
団体情報: 2年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 2年前 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 2年前 その他 (円)	420
団体情報: 1年前 年度 (西暦)	2018
団体情報: 1年前 年度期間 (開始)	2018/4/1
団体情報: 1年前 年度期間 (終了)	2019/3/31
団体情報: 1年前 総額 (円)	102156748
団体情報: 1年前 会費 (円)	7000000
団体情報: 1年前 自主事業 (円)	0
団体情報: 1年前 寄付金 (円)	95000000
団体情報: 1年前 受託事業 (円)	0
団体情報: 1年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 1年前 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 1年前 その他 (円)	156748

公募システム入力項目

団体情報: 今年度 収入見込み総額 (除休眠預金円)	6000000
団体情報: 今年度 会費 (円)	6000000
団体情報: 今年度 自主事業 (円)	0
団体情報: 今年度 寄付金 (円)	0
団体情報: 今年度 受託事業 (円)	0
団体情報: 今年度 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 今年度 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 今年度 その他 (円)	0
団体情報: メモ	
申請事業 分類1	①草の根活動支援事業
申請事業 分類2	①-2 地域ブロック
申請事業 分類3	九州ブロック (福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島)
申請事業名 主題 (15字以内)	地域資源を活かした九州の活性化
申請事業名 副題 (任意・30字以内)	自然環境等の地域資源を活かした九州各地の活性化等の取組み支援
助成希望期間	3年
助成金申請額 (円)	96220000
優先的に解決すべき社会の諸課題 (複数選択可)	③【分野1】社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援; ⑥【分野3】地域の働く場づくりの支援; ⑦【分野3】安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
その他 を選んだ場合はコチラに記述してください	
申請事業の概要 (300字以内)	九州地域で加速する人口減を抑制するためには、特に若者が安心して生活・子育てができる安定的な収入と働く場の確保が必要。九州は、豊かな自然環境や環境分野の技術・ノウハウなど環境分野に大きな強みを有する一方、九州への旅行者からも、自然体験や四季の体感へのニーズや期待が大きい。そこで、九州全域において、こうした地域資源を活かし、地域活性化事業の展開や自然環境の保全による観光資源化への取組み等を行う諸団体に助成することで、九州内外からの誘客を促進し、地域における雇用の創出や安定的な収入の確保につなげ、ひいては、特に若者の定住を促進し、九州全体の持続的発展に貢献する。